

校章について

校章は、併設する北大津高等学校と同じである。
北大津の「北」と「大」を左右対称に象って協調性と友愛を、
外形の「大」の上半分は中央にペンをあしらって「知」を、
両翼は「徳」と「体」を、下半分は「希望」、「発展」をそれぞれ表現し、
全体として大きく羽ばたく姿を象徴している。



沿革

平成31年(2019年)1月

滋賀県議会 文教・警察常任委員会において、滋賀県教育委員会事務局特別支援教育課より「北大津高等養護学校」を「平成33年(2021年)4月に北大津高等養護学校を北大津高等学校敷地内に設置」する旨の計画が示される。

令和2年度(2020年度)

滋賀県教育委員会事務局特別教育支援課の下、北大津高等学校、北大津養護学校等が参画し開校準備

令和3年(2021年)4月

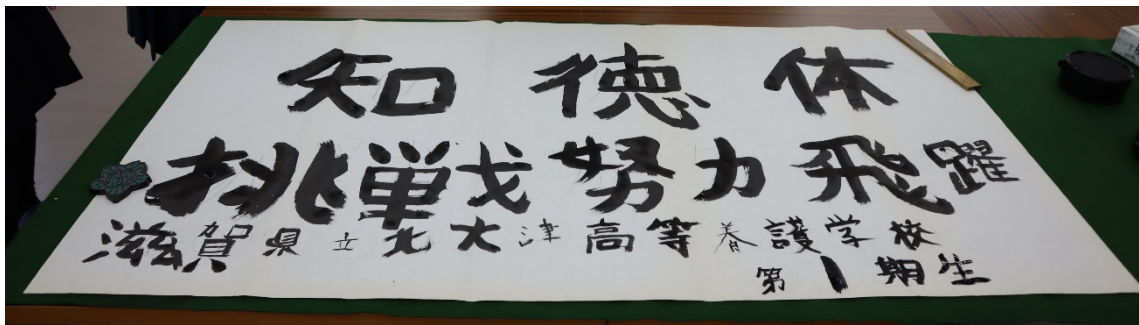
北大津高等養護学校 開校 (初代校長 近藤敏夫)

校訓(両校共通)

「 知 徳 体 」

学校スローガン(高等養護学校)

～ 挑戦・努力・飛躍 ～



教育目標

「育てる学校」を基盤として、規範意識の醸成と確かな学力を育み、心豊かな逞しい次世代の担い手の育成に努める。

1. 基礎ならびに発展的な学習を充実させ確かな学力の育成
2. 相手の立場に立ち、自ら考え、協調し、行動できる人間の育成
3. 規律を守り、社会性を身につけるための節度ある生活習慣の育成
4. 特別活動を推奨・推進し、知徳体の調和のとれた健全で豊かな人間の育成

重点目標

- 授業を大切にし、基礎基本の定着を図るとともに適性・能力を最大限に伸長させる。
- 高等養護、高校の両校の生徒が共に学び、共に励み、共に生きる活動を実践する。
- 両校の教職員が一体となって教育活動を推進する。
- 本校の教育活動を保護者・地域等に積極的に伝える。地域と共に学ぶ。

具体的な取組

- (1) 基礎・基本の定着、学ぶ意欲や主体的な判断・行動を醸成し生きる力を育む教育の推進
 - 授業で勝負 ○ 授業研究をさらなる授業改善
 - 学び直し ○ 地域・産業界の参画による教育課程研究
- (2) 基本的生活習慣・態度の育成
 - 身だしなみ、あいさつ等の指導
 - 授業規律、遅刻・中抜け・早退指導
 - 社会的ルールやマナーの指導
- (3) 地域に開かれた信頼される学校づくりの推進 地域活動の活性化
 - 地域連携・保護者・地域との交流。棚田保全活動、御呂戸川清掃等。
- (4) 部活動・特別活動の活性化
 - 生徒会・特別活動の推進
 - 豊かな人間性の育成
- (5) 生徒理解と適切な支援
 - 教育相談の充実
 - 高校と連携した特別支援体制の充実・整備
- (6) よりよい進路指導の推進
 - 生徒の社会的・職業的自立を目指す
 - キャリア教育の推進
 - 就業体験

学習目標

北大津高等養護学校は、将来の職業的自立に向けた学習活動を大切に取り組む

- ・ 学習の基礎となる国語や数学の力を伸ばしていく。
- ・ 基本的な生活習慣を確立するとともに、何事にも根気強く取り組む姿勢や態度を身に付ける。
- ・ 職業の専門教科や実習、実地的な作業を通して、将来働いて生活していくために必要な知識、技能、体力、態度を身に付ける。